

2022 年度事業報告書

(2022 年 4 月 1 日—2023 年 3 月 31 日)

①年度総括

新旧体制の引き継ぎを行い、再スタートの年度でした。

昨年に引き続き、コロナの影響を受けた年でした。ほぼ、授業は対面で実施し、1 年生の能古島への遠足、農業体験などは実施し、交流を深めましたが、まだコロナ前のように年間行事の完全実施には至っていませんでした。

また、昨年度は永年勤務された方々の退職にともなって、若干の混乱を伴い、その補完と新体制の確立に向けて動いた年でした。特に、事務部体制において、なかなか後任が決まらず、1 年をかけて再構築しました。また、教務においては、新カリキュラムの 2023 年度からの実施に向けて具体的な中身の検討を重ねました。その過程において実施可能な部分から着手し、実験的な試み（農業体験、久山寺子屋事業など）を実施しました。

②学科について

総合デザイン科	3 年制	
リカレントデザイン科	1 年制	
高度総合デザイン科	4 年制	2023 年 4 月 1 日入学者より募集停止

③新入生・退学者について

2022 年度は着実に入学生を確保し、経営の安定に至りました。

実員は、昨年に比べ増えています。

・留学生に関して

コロナ禍もあって、留学生総数は極めて少数となっています。また、経済状況が極めて厳しく、授業料の分納や滞納などの問題も発生しています。昨年度からの懸案ですが、本校において留学生をどのように位置づけるかを、再検討することが重要です。

留学生総数 8 人 （徴兵の為、休学中を含む）

・退学者について

総数、在校生に占める割合（％）において、想定以下ではありましたが、やはりコロナ禍における影響や、精神的な脆さ、弱さによる退学者が多くを占めています。

④入試制度の改革と実行

優秀な学生を確保するための奨学金制度に基づく選抜試験を実施し、これまで特に連携が深い高校からの推薦に基づく選抜により、優秀で意欲のある学生の確保ができています。(2023 年 4 月入学生)

ただ、全体として新卒学生の減少による大学間の競争の激化を反映し、特に学生確保に奔走する大学が、かなりの好条件を提示し、学生を確保している状況があり、本校も、それに準ずる条件あるいは差別化を考える必要に迫られています。

スカラシップ学生数（新入学生）	6 人
入学生に占める割合	7%

⑤就職について

前任者の退職に伴って、学生に近い若い世代の担当者を配置した効果もあり、就職状況は良好に推移しました。また、開校以来初となる地方公務員 1 名の就職が決定しています。ただ、一定数、全く就職への意欲がなく、進路不定という学生が存在し、昨年度からの課題である「就職率」の算定をどのように定義づけるか、議論が必要です。

卒業式

2023 年 3 月 3 日に中央市民センターにおいて、本校卒業生で、アーティストとして活躍中の富永ボンド氏を来賓としてお迎えし卒業式を挙行了しました。これまで、来賓は、学外の方々をお願いしていましたが、多くの卒業生が社会の第一線で活躍する年代となり、卒業生の範となる意味で、卒業生を来賓としてお願いすることとしました。

⑥教職員・事務部再編について

2 名の退職（定年）に伴う後任の人事は年度当初、混乱をきたしました。その後は学校長が兼務という形で事務部を補佐してきました。

年度末になり、教職員より事務部長を兼務し、新人の部下採用という方針で再編（2023 年度）することになりました。

また、就職担当の後任は、学生と世代に近い職員へ 6 月に引き継ぎ、着実な成果をあげています。

今後も、定年に近い職員の世代交代（後任）を、計画的に進めていきます。

貸借対照表

2023年 3月31日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	(342,798,305)	(365,212,402)	(△ 22,414,097)
有形 固定 資産	(289,981,271)	(299,544,358)	(△ 9,563,087)
特 定 資 産	(0)	(0)	(0)
その他の固定資産	(52,817,034)	(65,668,044)	(△ 12,851,010)
流動資産	(97,165,056)	(90,933,632)	(6,231,424)
資産の部合計	(439,963,361)	(456,146,034)	(△ 16,182,673)
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	(106,329,500)	(135,177,200)	(△ 28,847,700)
流動負債	(120,568,027)	(140,662,055)	(△ 20,094,028)
負債の部合計	(226,897,527)	(275,839,255)	(△ 48,941,728)
純 資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金	(282,660,939)	(279,048,299)	(3,612,640)
第 1 号 基本金	272,074,939	268,462,299	3,612,640
第 4 号 基本金	10,586,000	10,586,000	0
繰越収支差額	(△ 69,595,105)	(△ 98,741,520)	(29,146,415)
翌年度繰越収支差額	△ 69,595,105	△ 98,741,520	29,146,415
純資産の部合計	(213,065,834)	(180,306,779)	(32,759,055)
負債及び純資産の部合計	(439,963,361)	(456,146,034)	(△ 16,182,673)

事業活動収支計算書

2022年 4月 1日から
2023年 3月31日まで

(単位：円)

(単位：円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		学生生徒等納付金	(220,116,000)	(218,485,680)	(△ 1,630,320)
		手数料	(1,980,000)	(1,417,720)	(△ 562,280)
		寄付金	(2,145,000)	(2,145,000)	(0)
		経常費等補助金	(20,000,000)	(19,977,800)	(△ 22,200)
		地方公共団体補助金	20,000,000	19,977,800	△ 22,200
		付随事業収入	(0)	(1,000,066)	(1,000,066)
		雑収入	(2,200,000)	(2,256,414)	(56,414)
		教育活動収入計	(246,441,000)	(245,282,680)	(△ 1,158,320)
	支事業の活動	科 目	予 算	決 算	差 異
人件費		(129,845,000)	(125,166,391)	(△ 4,678,609)	
教育研究経費		(48,570,000)	(43,898,627)	(△ 4,671,373)	
管理経費		(51,590,000)	(42,989,062)	(△ 8,600,938)	
徴収不能額等		(0)	(0)	(0)	
教育活動支出計		(230,005,000)	(212,054,080)	(△ 17,950,920)	
教育活動収支差額		(16,436,000)	(33,228,600)	(16,792,600)	
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金	(50,000)	(895,388)	(845,388)
		その他の教育活動外収入	(0)	(0)	(0)
		教育活動外収入計	(50,000)	(895,388)	(845,388)
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		借入金等利息	(1,500,000)	(1,210,167)	(△ 289,833)
		その他の教育活動外支出	(0)	(0)	(0)
		教育活動外支出計	(1,500,000)	(1,210,167)	(△ 289,833)
	教育活動外収支差額		(△ 1,450,000)	(△ 314,779)	(1,135,221)
経常収支差額		(14,986,000)	(32,913,821)	(17,927,821)	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(0)	(0)	(0)
		特別収入計	(0)	(0)	(0)
	支事業活動の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産処分差額	(0)	(154,766)	(154,766)
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)
		特別支出計	(0)	(154,766)	(154,766)
特別収支差額		(0)	(△ 154,766)	(△ 154,766)	
〔予 備 費〕		0 0			
基本金組入前当年度収支差額		14,986,000	32,759,055	17,773,055	
基本金組入額合計		△ 6,708,000	3,612,640	3,095,360	
当年度収支差額		(8,278,000)	(△ 29,146,415)	(20,868,415)	
前年度繰越収支差額		△ 98,741,520	△ 98,741,520	0	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		(△ 90,463,520)	(△ 69,595,105)	(20,868,415)	

財 産 目 録 2022年度

I	資産総額	金	439,963,361	円
内	1 基本財産	金	289,981,271	円
	2 運用財産	金	149,982,090	円
	[3 収益事業用財産		0	円]
II	負債総額	金	226,897,527	円
	[3 収益事業用負債		0	円]
III	正味財産	金	213,065,834	円

財産の状況

科 目	摘 要	金 額
[1]資産		439,963,361
1 基本財産		289,981,271
土 地	福岡県福岡市中央区赤坂一丁目	215,265,000
	計	215,265,000
建 物	校舎	171,368,000
	減価償却累計額	△ 126,005,872
	計	45,362,128
建物 付属 設備	電気設備他 一式	82,149,168
	減価償却累計額	△ 65,339,064
	計	16,810,104
構 築 物	看板 一式	730,065
	減価償却累計額	△ 638,132
	計	91,933
教育研究用機器備品	机・イス・パソコン他 一式	26,921,144
	減価償却累計額	△ 23,553,110
	計	3,368,034
管理用機器備品	事務所机・イス・パソコン他 一式	12,103,396
	減価償却累計額	△ 8,867,324
	計	3,236,072
図 書	図書 一式	5,848,000
	計	5,848,000
2 運用財産		149,982,090
現 金 預 金	現 金 預 金	95,531,792
	計	95,531,792
電 話 加 入 権		224,952
施 設 利 用 権		2,000,000
長 期 貸 付 金		0
長 期 前 払 金		1,400,000
保 険 積 立 金	退職金対応積立金	49,192,082
未 収 入 金		466,400
前 払 金		1,166,864
3 収益事業用財産		0
[2]負債		226,897,527
1 固定負債		106,329,500
長 期 借 入 金	西日本シティ銀行	52,106,000
退職給与引当金	退職給与引当金	54,223,500
2 流動負債		120,568,027
短 期 借 入 金	西日本シティ銀行	0
	1年以内返済予定長期借入金 西日本シティ銀行	7,068,000
	計	7,068,000
未 払 金		20,046,849
前 受 金	2023年度授業料前受金他	90,068,100
預 り 金	所得税預かり金 他	3,385,078
3 収益事業用負債		0
[3]借用財産		0
正味財産		213,065,834

監 査 報 告 書

2023年5月11日

学校法人双葉学園

理事長 佐藤 俊郎 殿

学校法人 双葉学園

監事 篠田 正浩 

監事 栗原 英雄 

私たちは、私立学校法第37条第3項に基づく監査報告を行うため、学校法人の寄付行為第17条の規定に従い、学校法人双葉学園の2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日まで)の学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務遂行の状況について監査を行いました。

監査の結果、学校法人双葉学園の業務若しくは財産の状況又は理事の業務遂行の状況に関し、不正の行為又は法令若しくは寄付行為に違反する重大な事実のないことを認めます。

以上